

農林水産・食品分野の公募情報＜全国＋中国四国＞（2025 年 12 月 16 日版）

※ 「赤字」は 12 月 9 日以降の新規情報です。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（農村振興局）：「令和 7 年度官民連携新技術研究開発事業（第 2 回）」

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/251209_121-1.html

分野等：

1. 農地の大区画化・汎用化に資する技術
2. 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術
3. 土地改良施設の耐震強化等に資する技術
4. 小水力発電等の農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進に資する技術
5. 農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術

公募期間：2025 年 12 月 9 日～26 日

- ・林野庁：「林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち建築用木材供給・利用の強化のうち中高層等 JAS 構造材実証支援事業、CLT 建築実証支援事業、建築物 LCA・改正 SHK 制度による木材利用促進に向けた環境整備及び木材産業における外国人材の受入れ強化支援並びにスギ材の需要拡大のうち花粉症対策木材利用促進事業及び花粉症対策木材の活用に向けた技術開発事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R07koubo_3/07mhk0303.html

分野等：

これまで木材利用が低位であった非住宅分野を中心とする建築物の木造化に向けて、

- ・ JAS の格付実績の低い構造材（製材又は CLT（直交集成板）等）の中高層建築物等における消費拡大に向けた普及・実証の取組や供給体制構築
- ・ CLT 建築物の設計・建築等の実証、CLT 等木質建築部材の技術開発・普及及び品質・性能の確かな製品の性能検証の取組

に対し支援する。

また、建築物 LCA 制度化への対応のため、

- ・ 木材製品の排出原単位整備の取組

に対し支援する。

さらに、外国人材の円滑な受入れと定着の促進に向けて、

- ・ 外国人材の受入れ・呼び込み体制の強化への支援や、外国人材の学習用教材の作成等の取組

に対し支援する。

加えて、花粉症対策として行うスギ材の需要拡大に向けて、

- ・ 住宅分野におけるスギ JAS 構造材等の利用促進
- ・ スギ材の利用拡大に向けた技術開発

に対し支援する。

公募期間：2025 年 12 月 9 日～23 日

- ・林野庁：「林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち木材需要の創出・輸出力の強化のうち輸出先国のニーズに合わせた木材製品の開発支援事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R07koubo_3/07mhk0304.html

分野等：付加価値の高い木材製品の輸出拡大のため、輸出先国のニーズや規格・基準に対応した製品・技術開発や性能検証を行う取組に対して支援する。

公募期間：2025 年 12 月 9 日～23 日

- ・林野庁：「林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうちスマート林業・DX 等先端技術の実装の推進のうちスマート林業技術開発・活用加速化対策及び木質系新素材の開発加速化対策」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R07koubo_3/07mhk0311.html

分野等：林業の安全性・生産性の向上を通じた原木供給力の強化に向けて、スマート林業技術の開発・実証、スマート林業技術を活用する新たな作業システムの構築を支援するとともに、地域の木質資源の高付加価値化に資する木質系新素材の開発・実証を支援する。

公募期間：2025 年 12 月 9 日～23 日

- ・林野庁：「花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策のうち花粉の少ない苗木の生産拡大のうち細胞増殖による苗木大量増産技術の開発」
https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R07koubo_3/07mhk0312.html
分野等：
 1. スギの細胞増殖等に関連する遺伝子の基盤情報の整備・解析
 2. 細胞増殖を効率化するための技術開発
 3. 細胞増殖により生産された苗木の順化・成長情報の整備・解析 等
公募期間：2025 年 12 月 9 日～23 日

- ・林野庁：「花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策のうち花粉の少ない苗木の生産拡大のうちエリートツリー等の原種増産技術の開発等」
https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R07koubo_3/07mhk0313.html
分野等：
 1. ヒノキ原種苗木のさし木苗生産技術の開発
 2. ヒノキ採穂木の管理方法等の開発
公募期間：2025 年 12 月 9 日～23 日

- ・水産庁：「令和 7 年度ウナギ人工種苗・完全養殖社会実装加速化事業のうち社会実装促進対策委託事業」
https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/20251209_unagi_research.html
分野等：文献レビュー、関係者へのヒアリング、市場及び現地調査等を通じて、ウナギの人工種苗技術の持続的な普及を担うコンソーシアムの組織化・体制整備、社会実装の方法・ルールの作成、知的財産流出対策の立案・実施に向けた事前調査や調整等を実施する。
公募期間：2025 年 12 月 9 日～24 日

- ・JST：「2025（令和 7）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。
公募期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日（随時選考・随時採択）

- ・JST：「ベルモント・フォーラム CRA（共同研究活動）課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_ocean2025.html
分野等：海洋：自然環境と人類の幸福に向けた生物多様性と生態系の持続可能性の希求
公募期間：2025 年 9 月 12 日～2026 年 3 月 6 日

- ・JST：「令和 7 年度 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）「水素技術」における日本ードイツ国際産学連携共同研究」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_ge_hydrotech2.html
分野等：水素技術：持続可能な水素社会のための技術、環境、経済、社会分析
公募期間：2025 年 9 月 22 日～2026 年 1 月 7 日

- ・NEDO：「2025 年度 ディープテック・スタートアップ支援基金/国際共同研究開発」
https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100502.html
分野等：ディープテック・スタートアップが海外市場への展開を目的として海外企業と行う共同研究開発に対し、NEDO と相手国側のイノベーション支援機関が並行して、それぞれ自国企業の研究開発費用の一部の助成等を行う。
公募期間：2025 年 10 月 14 日～2026 年 1 月 21 日

- ・NEDO：「「ディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（UPP 事業）」及び「GX 分野のディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（GX_UPP 事業）」に係る第 2 回公募」
https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100499.html
分野等：
 1. ディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（UPP 事業）
対象技術分野：人手不足解消や労働生産性向上に資する AI ロボットの開発及び社会実装（AI ロボット）
 2. GX 分野のディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（GX_UPP 事業）
対象技術分野：1) サーキュラーエコノミー実現に向けた再生材・再生資源の利活用・高度化、流通プラットフォームの構築等のための開発及び社会実装（資源循環）
2) 革新的な自動化技術製品等の導入を通じた省エネ・脱炭素に資する開発及び社会実装（自動化技術）
公募期間：2025 年 11 月 13 日～12 月 22 日

- ・NEDO：「「ディープテック・スタートアップ支援基金/大企業等のスタートアップ連携・調達加速化事業/共創テーマにおけ

るスタートアップの製品検証フェーズ (PoP フェーズ)」及び「GX 分野の大企業等のスタートアップ連携・調達加速化事業/共創テーマにおけるスタートアップの製品検証フェーズ (GX_PoP フェーズ)」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100501.html

分野等：革新的な技術の研究開発に取り組んでいるディープテック・スタートアップと、その製品・サービスの調達・購買を希望する大企業等を対象に、本格的な調達・購買に至るための“ラストワンマイル”段階にあたる製品カスタマイズや製品導入検証に対する支援を行うため、「ディープテック・スタートアップ支援基金/大企業等のスタートアップ連携・調達加速化事業/共創テーマにおけるスタートアップの製品検証フェーズ (Proof of Product フェーズ)」を実施する。また、脱炭素成長型経済構造移行推進戦略を踏まえて、CO2 の排出削減に向けた野心的な目標を掲げるなど世界規模でのカーボンニュートラルの実現及び日本の産業競争力の強化のためのイノベーションを創出する取り組みを対象に「GX 分野の大企業等のスタートアップ連携・調達加速化事業/共創テーマにおけるスタートアップの製品検証フェーズ (GX_Proof of Product フェーズ)」を実施する。

公募期間：2025 年 12 月 10 日～2026 年 1 月 9 日

■民間等

- ・一般財団法人杉山産業化学研究所：「2026 年度研究助成」

<https://www.sugiyama-c-i-l.or.jp/youkou.html>

分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。

公募期間：2025 年 8 月 7 日～2026 年 3 月 31 日

- ・公益財団法人 G-7 奨学財団：「令和 8 年度 定期公募 研究開発助成事業」

<https://g-7foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：バイオ分野 (医療や農業領域を含む) や IT 分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発を対象とする。

公募期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 1 月 10 日

- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2026 年度研究助成」

<https://rimi.or.jp/josei/>

分野等：水棲の無脊椎動物 (昆虫類を除く) の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動・水産などに関するフィールドでの生物学的な調査研究

公募期間：2025 年 9 月 30 日～2026 年 1 月 7 日

- ・公益財団法人加藤科学振興会：「令和 8 年度研究助成金」

<http://www.katof.or.jp/promotion.html>

分野等：電気化学、電気・電子材料を中心とする材料科学、およびそれらの関連分野

公募期間：2025 年 10 月 1 日～12 月 19 日

- ・一般社団法人 J ミルク：「2026 年度「牛乳乳製品健康科学」学術研究」

https://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2026/2026_kenko.html

分野等：

1. 牛乳の成分や特徴的な栄養素が持つ医学的・生理学的・栄養学的価値に関する研究
2. 食品としての牛乳乳製品やこれを構成要素とする食事の健康への役割に関する研究
3. 女性の健康に対する牛乳乳製品の有用性に関する研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～12 月 31 日

- ・公益財団法人 Konno&レスター財団：「2026 年度研究助成」

https://kr-fd.or.jp/application_details/application2026/

分野等：

「農林水産業における革新的・先進的技術に関する研究」で、以下の領域に関する研究を助成対象とする。

1. 植物工場/施設園芸に関する研究
2. 海洋養殖/陸上養殖に関する研究
3. 環境保全とバランスの取れた林産技術に関する研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 1 月 15 日

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2026 年度研究援助」

https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/

分野等：自然科学の基礎的研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 2 月 28 日

- ・一般財団法人田沼グリーンハウス財団：「2025 年度研究助成」

<https://tanuma-ghfound.or.jp/entry/>

分野等：

1. 食事を通じた健康に関する研究
2. ホスピタリティ・サービスの発展に関する研究

公募期間：2025 年 10 月 10 日～2026 年 1 月 9 日

- ・粉体工学情報センター：「2026 年度（第 22 回）研究助成」

<https://www.icpt.jp/kenkyuu/>

分野等：

1. 食品粉体に関わる研究
2. 粉体単位操作に関わる基礎研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～12 月 20 日

- ・日本奥山学会：「2026 年度奥山研究助成金」

<https://okuyamasociety.jimdofree.com/>

分野等：

以下のいずれかのテーマに該当する研究

1. ナラ枯れ等による餌量など奥山の野生動物の生息環境の変化に関すること
2. 森林環境譲与税による奥山の森林整備状況に関すること
3. 風力発電または太陽光発電（メガソーラー）などによる奥山開発とその影響に関すること
4. その他、奥山の保全に関すること

公募期間：2025 年 10 月 13 日～12 月 24 日

- ・一般財団法人糧食研究会：「2026 年度研究テーマ募集」

<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>

分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究

公募期間：2025 年 10 月 16 日～2026 年 2 月 16 日

- ・公益財団法人藤森科学技術振興財団：「研究助成（2026 年度）」

<http://fujimori-f.or.jp/subsidy/requirements.html>

分野等：持続可能な未来社会の構築に向けた環境問題の解決および健康で快適な生活に向けたウェルネス分野に貢献する機能を有する物質、材料、機構、設計、生産、社会システムに関わる萌芽的な研究（自然科学・工学と社会科学の両分野の研究で募集する）

公募期間：2025 年 11 月 1 日～12 月 31 日

- ・一般財団法人アズビル山武財団：「2026 年度研究開発助成」

<https://azbilyamatake.or.jp/grant.html>

分野等：

計測と制御領域に関連した研究で、かつ、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）に合致した、次の a、b、c の何れかの研究を助成の対象とする。

- a：社会課題解決、環境保全および地域特有の動植物の育成・保全に関する研究
- b：人が健康に暮らすために必要な研究
- c：中長期的に産業界に応用が期待される基礎研究

公募期間：2025 年 11 月 1 日～2026 年 1 月 31 日

- ・公益財団法人日本食品化学研究振興財団：「令和 8 年度研究助成」

<https://www.ffcr.or.jp/josei/boshu/post-60.html>

分野等：

1. 一般研究助成
 - 1) 食品添加物に関する調査・研究
 - 2) その他の食品化学領域における調査・研究
2. 課題研究助成
 - 1) 食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究
 - 2) 食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究
 - 3) 各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究

- 4) 高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究
- 5) 各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究
- 6) 食品化学分野における代替タンパク質 (Alternative Protein) の特性、機能、安全性等の研究

公募期間：2025 年 11 月 15 日～2026 年 1 月 10 日

・公益信託伊藤徳三ひまし研究基金：「2026 年度研究助成」

<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

分野等：

ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体（リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等）に関する次の研究を対象とする。

1. ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究
2. ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究
3. ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究
4. 上記 1～3 以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究

公募期間：2025 年 11 月 17 日～2026 年 1 月 9 日

・一般財団法人旗影会：「2026 年度研究助成」

<https://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>

分野等：

1. 特別助成
タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）
2. 一般助成
1) 食品工業および調理科学、2) 農産、3) 畜産

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月末日

・一般財団法人平山・ニッポン財団：「令和 8 年度 食の研究助成」

<https://www.h-nippon.org/about/>

分野等：

応募要件は食に関する研究を行う個人またはグループ。研究分野は、自然科学、人文社会科学およびそれらに跨る分野。実用化を目的とする必要はなく、実用化を目的としない基礎研究も応募可能。具体的には以下のような研究が対象となる。

- ・食に関する技術的な課題を、生物学的、化学的、物理学的、工学的な視点から解決を目指す研究。
- ・健康や栄養の現状に対して、医学的、薬学的、栄養学的な視点から提言を行う研究。
- ・食文化に関する人文科学的な調査を行う研究。
- ・食品産業やその市場などについて、経済学的な観点から理解を深める研究。
- ・食品や農業分野の問題について、農学的、社会学的なアプローチで探求する研究。

公募期間：2025 年 10 月 1 日～12 月 26 日

・公益財団法人三島海雲記念財団：「第 2 回（2026 年度）特定研究助成金」

https://www.mishima-kaibun.or.jp/specific_research/

分野等：「食の未来と人間社会」に関わる文理協働の学術研究

公募期間：2025 年 11 月 4 日～12 月 23 日

・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2026 年度研究助成」

<https://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.html>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2026 年 1 月 9 日～3 月 4 日

・造船学術研究推進機構：「2026 年度研究テーマ募集」

<https://www.sajn.or.jp/redas/>

分野等：

1. 造船・船舶関連テーマ
1) 船舶の燃費低減・脱炭素技術に関連する研究
2) 海洋の環境保全に関連する研究
3) 船舶の安全航行に関連する研究

- 4) 船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究
- 5) 船舶建造の合理化に関連する研究
2. 海洋開発・海洋空間利用関連テーマ
 - 1) 海洋再生可能エネルギーの開発に関連する研究
 - 2) 海洋環境保全システムの開発に関連する研究
 - 3) 地球環境の持続可能性を確保するための物流ネットワークの開発に関連する研究
3. その他関連テーマ

船舶・海洋に関連する先端技術の基礎的研究(造船・海運分野の産業基盤を強化する新規性の高い応用的研究を含む)

公募期間：2025 年 10 月 31 日～12 月 31 日

- ・一般財団法人中西奨学会：「2026 年度研究助成」

<https://www.nkc-j.co.jp/foundation/grant/grant/>

分野等：

産業科学技術分野のうち、主として下記に関する研究に従事するものであって、先進性・創造性に優れ、かつ、その成果が産業科学技術の進歩・発展に大きく貢献すると思われる研究を対象とする。

1. 産業用機械に関する分野
2. 電子・情報・通信に関する分野
3. 化学系材料に関する分野
4. 物理系材料に関する分野
5. 住宅に関する分野
6. 地球環境に関する分野

公募期間：2025 年 11 月 1 日～12 月 17 日

- ・大麦食品推進協議会：「2026 年度調査・研究助成」

<https://oh-mugi.com/notice/>

分野等：

1. 大麦および大麦を原料とする食品の健康機能性に関連する調査・研究
2. 大麦に含まれる成分の健康機能性に関連する調査・研究
3. 大麦食品の加工技術に関連する調査・研究
4. 大麦食品の販売促進（マーケティング）に関連する調査・研究
5. その他大麦食品の普及促進に関連すると思われる調査・研究

公募期間：2025 年 11 月 4 日～12 月 25 日

- ・一般財団法人パロマ環境技術開発財団：「2026 年度研究助成金」

<https://www.paloma-kg-zaidan.or.jp/public-recruitment/>

分野等：環境負荷低減、環境保全等に関する省エネ技術、環境改善技術、燃焼技術、安全技術、加工技術などの学術的研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～12 月 31 日

- ・公益財団法人海洋化学研究所：「令和 8 年度伊藤光昌氏記念学術助成金」

<https://www.oceanochemistry.org/prizes&funding.html>

分野等：海洋化学に関する基礎研究及び応用研究

公募期間：2025 年 11 月 8 日～2026 年 2 月 6 日

- ・公益財団法人サッポロ生物科学振興財団：「2026 年度研究助成」

<https://www.sapporoholdings.jp/foundation/publicoffering/>

分野等：

1. 消費者を知るための調査・研究
2. 食品機能に関する調査・研究
3. 「おいしさ」を創出する調査・研究
4. 北海道の食産業振興に貢献する調査・研究

公募期間：2025 年 11 月 25 日～2026 年 1 月 14 日

- ・NPO 法人日本メディカルハーブ協会：「2026 年度研究助成事業」

<https://www.medicalherb.or.jp/research/research-grant-program>

分野等：メディカルハーブの有効性や機能性、相互作用に関する研究など、幅広い調査・研究を対象とする。

公募期間：2025 年 11 月 20 日～2026 年 1 月 15 日

- ・株式会社リパネス：「第 71 回 ライフテック賞」

<https://r.lne.st/>

分野等：未来の「行動・価値観・生活様式」を形づくる研究

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 30 日

- ・株式会社リバネス：「第 71 回 第 0 ドック賞」

<https://r.lne.st/grant/71-zero-dock/>

分野等：未来の船を作ることにつながるあらゆる分野の研究

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 30 日

- ・リカケンホールディングス株式会社：「2026 年度若手研究者支援助成」

https://www.rikaken-hd.co.jp/research_grant/5874/

分野等：ライフサイエンス分野（生命科学に関する化学、生物学、薬学、理学、工学等）

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 31 日

- ・公益財団法人深田地質研究所：「2026 年度深田研究助成」

https://fukadaken.or.jp/?page_id=7862

分野等：

複合的地球システム及びその社会とのかかわりに関する研究等を助成対象とする。ここでいう研究等とは以下の 1 から 6 までの各領域のいずれかに該当するもので、野外調査もしくは試験、実験を含む内容であること。

1. 地質学に関する研究
2. 応用地質学に関する研究
3. 地球物理学に関する研究
4. 地盤工学に関する研究
5. 環境工学に関する研究
6. 防災工学に関する研究

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 2 月 2 日

- ・公益財団法人三菱財団：「第 57 回（2026 年度）自然科学研究助成」

<https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/index.html>

分野等：自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究

公募期間：2026 年 1 月 5 日～2 月 2 日

- ・一般財団法人大日本蚕糸会：「令和 8 年度貞明皇后研究助成」

<https://silk.or.jp/business/research-grant/>

分野等：

1. 自由課題

蚕糸絹に関する科学技術の研究及び発明並びにその応用を助長し、蚕糸絹業の改良発達を通じた蚕糸絹文化の発展向上に寄与することを目的とする研究

2. 指定課題

- 1) 蚕の暑熱対策に関する研究、2) 蚕病対策に関する研究

公募期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 30 日

- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第 15 回新化学技術研究奨励賞」

https://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_15_2026.html

分野等：

特別課題：革新的化学工学に関する基盤的研究

課題 1：持続可能な社会の実現を目指した環境技術の研究

課題 2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究

課題 3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的なバイオマス変換技術もしくはバイオマス由来素材の開発

課題 4：エネルギー変換・貯蔵・省エネ分野における革新素材・技術に関する研究

課題 5：AI/DX 時代を支えるエレクトロニクス材料に関する研究

課題 6：マイクロナノシステムの用途拡大につながる新規な材料・加工技術、及びデバイスに関する研究

課題 7：生体機能を利用した新規合成・生産・製造に貢献する基盤技術と評価技術に関する研究

課題 8：生体機能・生体分子に着目した革新的ライフサイエンス材料に関する研究

課題 9：新たな社会への対応を目指した脳科学および感性科学の研究

課題 10：社会の未来像に向けた材料設計・プロセス設計のための計算科学・計算工学・データ科学の研究

課題 11：世界に先駆けた新産業創出に資する「新素材」実現のための基盤的研究

課題 12：サステナブルな社会の実現に向けた革新的反応技術に関する研究

公募期間：2025 年 12 月 5 日～2 月 5 日

- ・公益財団法人三島海雲記念財団：「2026 年度学術研究奨励金（自然科学部門）」

<https://www.mishima-kaiun.or.jp/assist/natural-science/>

分野等：食の科学に関する学術研究

公募期間：2026 年 1 月 9 日～2 月 28 日

- ・一般財団法人キーコーヒー柴田裕記念財団：「2026 年度研究助成」

<https://key-ysfoundation.jp/requirements.html>

分野等：

1. 農作物とその加工に関する基礎的調査及び研究
2. おいしさに関する研究
3. 外食に関する研究
4. 気候変動に関する研究
5. コーヒーの品種と栽培に関する基礎的調査及び研究

公募期間：2025 年 12 月 15 日～2026 年 3 月 27 日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金事務局（全国中小企業団体中央会）：「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（第 22 次公募）」

<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/hojyokin/kobo/2025/251024001.html>

分野等：生産性向上に資する革新的な新製品・新サービス開発や海外需要開拓を行う事業のために必要な中小企業等の設備投資等の取組を支援する。

公募期間：2025 年 10 月 24 日～2026 年 1 月 30 日

【中国四国地方支援事業】

< 広 域 >

< 広島県 >

< 山口県 >

< 島根県 >

- ・島根県：（公財）しまね産業振興財団：令和 7 年度しまねオープンイノベーション推進事業補助金（第 3 次公募）

<https://www.joho-shimane.or.jp/solution/subsidy/9077>

分野等：①チャレンジ枠（新たな挑戦による競争力強化を目的として、市場調査、試作開発又は可能性検証試験を踏まえた新分野への進出や新技術・商品開発等を行う事業）・

②事業化枠（売上増加・利益率向上等を目的として、国内の大学・高専・研究機関・民間企業・外部専門家と連携して事業化に向けた研究開発を行う事業）

③高度研究開発枠（次世代技術開発を目的として、国内の大学・高専・研究機関・民間企業と連携して、事業化に向けた研究開発を行う事業）

公募期間：2025 年 10 月 30 日～2025 年 12 月 24 日

助成金額：限度額 ①1,000 千円、②5,000 千円/年、③10,000 千円/年

< 鳥取県 >

- ・鳥取県：鳥取県スタートアップ創出加速化補助金（二次募集）

<https://www.pref.tottori.lg.jp/315894.htm>

分野等：成長性・新規性の高いスタートアップビジネス※の仮説検証やプロトタイプの開発、初期顧客の獲得等の事業立ち上げを進める事業。

公募期間：2025 年 11 月 28 日～2026 年 1 月 19 日

助成金額：限度額 2,000 千円（補助率 1/2）

< 岡山県 >

- ・つやま産業支援センター：産学官連携による研究開発サポート補助金

<https://www.tsuyama-biz.jp/support/>

分野等：新商品の開発や新技術の導入のために、津山市内の大学・高等専門学校と実施する共同研究

公募期間：随時（2月末まで）

助成金額：補助対象経費の10/10（上限100万円）

- ・岡山県：公益財団法人 山陽放送学術文化・スポーツ振興財団

<https://www.rsk.co.jp/company/zaidanjyosei.html>

分野等：人文・社会科学及び自然科学に関する研究を対象とし、【教育・社会文化科学】【自然・環境生命科学】【保健・医歯薬学】の3分野の研究に対し、「学術奨励賞」として助成を行います。

公募期間：2025年10月1日～2026年1月15日

助成金額：1件につき40万円、採択予定件数は6件（予定）

<徳島県>

<香川県>

- ・（公財）かがわ産業支援財団：かがわ中小企業応援ファンド等事業

<https://www.kagawa-isf.jp/support/fund/newfund/>

分野等：①新分野等チャレンジ支援事業、

②競争力強化研究開発支援事業、

③成長促進研究開発支援事業

公募期間：2025年12月4日～2026年2月12日17時必着

助成金額：上限①200万円（2/3以内）5件程度、②一般枠300万円（2/3以内）6件程度、農商工枠200万円（2/3以内）3件程度、③500万円（2/3以内）3件程度

<愛媛県>

- ・愛媛県松山市：「まつやま農林水産物ブランド」加工品開発促進補助金

<https://m-chisanchisho.com/support>

分野等：松山市の農林水産物の認知度向上や販路拡大につなげるため、「まつやま農林水産物ブランド認定産品」（以下「ブランド産品」という。）を活用した加工品の開発を支援する。

公募期間：～2026年1月30日

助成金額：上限70万円（補助率2/3以内）

<高知県>

- ・高知銀行：令和7年度 産学連携支援に係る助成金

https://www.kochi-bank.co.jp/zaidan/pdf/zaidanjosei_sr_info_200601.pdf

分野等：高知県内の大学等が保有する特許や研究技術等を活用して事業を展開する事業者の皆さまに対する助成事業を通じて、産学連携による共同研究やベンチャー企業の育成支援等

公募期間：2025年4月3日～2026年2月27日

助成金額：30万円/事業回覧